

高校生によるパソコン教室を開催

8月5日（金）に一宮公民館主催の「地域応援人づくり講座 高校生によるパソコン教室」が本校第1情報メディアルームにて行われました。一宮公民館と何度も打ち合わせを行い、地域の方のニーズに合ったパソコン教室として開催しました。

地域の方20名を対象とした「Wordでチラシ（回覧物）をつくってみよう！」という講座で、文書作成ソフト「Word」での簡単なチラシの作り方を高校生が地域の方に教えるというものです。本校の生徒29名（1～3年生）がボランティア講師として参加し、「夏祭りの案内」と「廃品回収の案内」を題材としたチラシ（回覧物）の作り方を参加された地域の方に教えました。

ボランティア講師として参加した生徒たちは、全員パソコン操作が得意というわけではなく初めてWordを使うという生徒もいましたが、2つのチラシの作り方を事前に練習し、当日も地域の方が来校されるまで練習をしていました。パソコン教室が始まるとうまく説明できない場面もありましたが、生徒同士でお互いに助け合いながら地域の方にWordの操作方法を教えていました。

Wordの操作をどのように伝えればわかりやすいのか考えることで、iコンピテンシーの「Ⅱ論理的思考力」を高めることができました。また、学年やクラスを越えて助け合いながら一つの物事に取り組むことや、年齢を超えた地域の方との交流を通して「Ⅲコミュニケーション力」や「Ⅴ垣根を越える力」も高めることができました。



【生徒の感想（一部抜粋）】

- 自分自身あまりパソコンに詳しいわけではないですが、地域の方と一緒に学びながら、ポスターを完成させることができるとても楽しかったですし、いい経験になりました。
- 自分自身も今まで知らなかった操作方法を身につけることができ、とても勉強になりました。また、高齢者の方もとても明るく、話すのがとても楽しかったです。良い経験になりました。
- コロナ禍の中、地域の方々に関わる機会がとても少なくなっている中、今回このような機会に出会うことができ、本当に良かったと思います。
- このような活動を通して、デジタルデバイトの改善に貢献できるといいなと思った。

【地域の参加者の方の感想（一部抜粋）】

- 高校生の方が親切でいねいに指導してくれたのでとても楽しかったです。また参加させてください。
- 一宮高校には初めてはいりました。玄関から少し歩きました。だんだん緊張してきましたが、案外楽しくチラシ作りができました。若者とふれあい少し若返ったようです。